

事務事業名 農村地域防災減災事業負担金(堀之内ため池)		所属部 農林振興部	所属課 農林土木課	
総合計画体系	政策名 (V)挑戦し活力を産みだすまち<<産業>>	所属G 農林道G	課長名 渡部克彦	
	施策名 (36)農業の振興	担当者名 内田俊行	電話番号 0854-40-1053 (内線) 2402	
	目的:対象 市内の農家 意図 安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。	予算科目 会計 款 大事業 大事業 0 1 3 0 0 2 項 目 中事業 中事業 0 5 5 5 3 6	土地改良事業	
	基本事業名 (107)農業基盤の整備 目的:対象 担い手農家・担い手以外農家 意図 農業の生産性を維持・向上できるようにする。		農村地域防災減災事業負担金	

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 年度～ )
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 25 年度～ 28 年度 )
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
緊急に改修または補修が必要なため池の整備 負担率:国55%、県30%、市14%、地元1%
堀之内ため池 1箇所

(2)事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	28年度実績(28年度に行った主な活動) 工事負担金の支出 現地確認 事業説明会、地元調整	29年度計画(29年度に計画する主な活動)				
	② 活動指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	ア 現地確認回数	回	4	4	4	
	イ					
	ウ					
	エ					

(3)事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	雲南市内の老朽化したため池	ア 調査・改修するため池の数	箇所	1	1	1	
		イ					
		ウ					
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	老朽ため池の現状の把握により改修計画の作成及び改修	ア ため池改修事業費	千円	24,000	30,000	40,000	
		イ					
		ウ					

(4)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (28年度決算)	② コストの推移	単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(計画)
・堀之内地区 事業費:40,000千円 市負担:5,600千円(負担率14%) 地元負担:400千円(負担率1%)	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円	3,000	3,700	5,000
		その他	千円	240	300	400
		一般財源	千円	360	500	600
	事業費計(A)	千円	3,600	4,500	6,000	
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	20	20	30	
	人件費計(B)	千円	78	78	119	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	3,678	4,578	6,119	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
東日本震災以降、防災減災事業については比較的予算がつきやすくなっている。	特になし。	平成28年度に完成し安定した用水の供給により計画的な水稲ができると地元は喜んでいる。また、大雨による心配もなくなり安心できる。

